

日 時	令和5年12月21日(木) 10:00~12:00 第22回経営会議
出席者	平原副市長、城副市長、伊地知副市長、大久保副市長、技監、政策局長、総務局長、財政局長、市民局長
欠席者	温暖化対策統括本部長、中区長
議 題	1 外郭団体：横浜高速鉄道株式会社 東急東横線地下化事業に関する支援の見直しについて【都市整備局】
議 事 要 旨	<p>【論点】 本市の財政状況を鑑み、東急東横線地下化事業に関する横浜高速鉄道株式会社（以下、Y高速）への支援について、次の点を見直す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の無利子貸付（64億円）を停止する。 ※令和2年度から5年度は、停止している状況 ・これまでの貸付金（355億円）の償還計画（Y高速→市）を見直す。 <p>【説明要旨】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東急東横線地下化事業の事業費は、東急電鉄負担分と本市出資金、事業主体であるY高速が負担している。 ・本市はY高速に対し、必要な財政的支援として無利子貸付、利子補給、損失補償による支援を行ってきた。 ・本市の財政状況により、令和元年度に減額、2～5年度の4年間は無利子貸付を執行できていない状況が続いている。 ・Y高速と協議を行った結果、令和6年度以降は、 <ul style="list-style-type: none"> ○金融機関からの借入れについて、引き続き、利子補給及び損失補償による支援を受けること ○本市からの貸付金の返済計画を見直すこと を条件に、Y高速が自己資金により地下化事業の借入金残額を返済する。 ・今年度中に、支援の見直しに伴う覚書をY高速と締結する。 <p>【主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道事業は期間の長い事業なので、事業主体の運営状況について継続してよく確認をしていくこと。 <p>【結論】 <u>主な意見を踏まえつつ、局案について了承。</u></p>